

R4年度農業委員会の農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施

都道府県名：
農業委員会名：

I 農業委員会の状況（令和5年4月1日現在）

※ 「I 農業委員会の現況」については、別紙様式1の内容を転記

1 農業委員会の現在の体制

任命・委嘱年月日	令和2 年 10 月 1 日	任期満了年月日	令和5 年 9 月
	農業委員		
	定数	実数	
農業委員数	5	5	
認定農業者	—	2	
認定農業者に準ずる者	—	1	
女性	—	0	
40代以下	—	1	
中立委員	—	1	
			定数
			7

2 農家・農地等の概要

	経営体数		農業者数(人)	
総農家数	146	基幹的農業従事者数	152	認定農業者
農業経営体数	131	女性	37	基本構想水準到達者
※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入		40代以下	20	認定新規就農者
		※ 直近の「農林業センサス」又は「農業構造動態調査」に基づいて記入		農業参入法人
				集落営農経営
				特定農業団体
				集落営農組織
				※農業委員会調べ

単位

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	9	246	—	—	—	

※ 直近の「耕地及び作付面積統計」に基づいて記入

II 最適化活動の実施状況

【農業委員会の実績及び点検・評価結果】

※「現状及び課題」及び「目標」については、別紙様式1の内容を転記

1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積

①現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	これまでの集積面積(B)	
	255 ha	58 ha	
課題	人・農地プランの策定により担い手が明確化されたが、未相続の農地や条件の悪い農地が多い。		

※1 農地面積は、直近の「耕地及び作付面積統計」における耕地面積を記入

※2 「農地の集積」は、経営局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう

※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう(以下同じ。)

②目標

農地の集積の目標年度	5 年度	集積率
今年度の新規集積面積	1 ha	農地面積(C)
今年度末の集積面積(累計)(D)	59 ha	(目標)今年度末の集積率 (E)=(D)／(C)

※ 農地の集積の目標年度及び農地集積率には、設定した目標の根拠とした目標の目標年度及び当該目標年度に集積した農地の面積を記入

③実績

今年度の新規集積面積	2.47 ha	農地面積(F)
今年度末の集積面積(累計)(G)	55 ha	今年度末の集積率 (H)=(G)／(F)
目標に対する達成状況(H)／(E)	93.00 %	

農業委員会の 点検結果	目標には届かなかったが、概ね達成できた。
----------------	----------------------

※1 今年度の新規集積面積は、当該年中の集積面積(フロー)を記入

※2 今年度末の集積面積(累計)は、年度末時点の集積面積(ストック)を記入

(2) 遊休農地の発生防止・解消

①現状及び課題

現状	直近の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	うち緑区分の遊休農地面積	
		うち黄緑区分の遊休農地面積	うち黄緑区分の遊休農地面積
	72 ha	22 ha	
未相続となっている農地又は所有者が村内にいないなどの理由で耕作されていない農地の所在を把握し、農地を借りたい方へスムーズに繋げる必要がある。			

②目標

ア 既存遊休農地の解消

a 緑区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積	22.0	ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積(C)	4.0	ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の利用状況調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面

b 黄区分の遊休農地の解消

令和3年度の利用状況調査における黄区分の遊休農地	49.0	ha
黄区分の遊休農地の解消のための工程表の策定方針	農政部局等の関係機関と協力し遊休地の解消となる手法や工程を検討	

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消目標面積	1.0	ha
---------------------------	-----	----

③実績

ア 既存遊休農地の解消

a 緑区分の遊休農地の解消

今年度の緑区分の遊休農地の解消実績面積(D)	0.1	ha
今年度の目標に対する達成状況(D)／(C)	2.5	%

b 黄区分の遊休農地の解消

黄区分の遊休農地の解消に向けた工程表の策定状況	策定できなかった。
-------------------------	-----------

イ 新規発生遊休農地の解消

前年度に新規発生した緑区分の遊休農地の解消実績面積	0.0	ha
---------------------------	-----	----

④その他

農地の利用状況 調査	調査実施時期			調査結果取りまとめ時期		
	令和4年8月～10月			令和4年11月		
	1号遊休農地の 面積	68.0	ha	うち緑区分の遊休農地	31.0	
				うち黄区分の遊休農地	37.0	
農地の利用意向 調査	調査実施時期			調査結果取りまとめ時期		
	令和5年1月			令和5年2月		
農業委員会の 点検結果		農地として再生が困難と思われる農地は非農地判断を行ったので遊休地面積				

(3) 新規参入の促進

①現状及び課題

現状	令和元年度新規参入者	令和2年度新規参入者	令和
	9 経営体	6 経営体	

	9.9 ha	12.0 ha	1
課題	人・農地プランを活用し、地域の実態に沿った担い手の育成・確保を図るとともに、親すいように農地所有者の所在や農地の利用意向を把握する必要がある。		

※ 現状欄は、直近3年度の新規参入した経営体数と当該経営体に集積した農地面積を記入

②目標

権利移動面積	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	20 ha	38 ha	29
新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表する農地の面積(A)			3.0 ha

※1 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づく許可及び農業経営基盤第19条に基づき公告された農用地利用集積計画による権利移動面積(有償所有権移転(所有権に基づいて耕作していたものに限る。)及び賃借権の設定並びに利用権の設定に限る。)を記入

※2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の1割以上を記入

③実績

新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上で公表した農地の面積(B)		0.0 ha
公表URL		(その他の公表方法)
目標に対する達成状況(B)/(A)		0.0 %
(参考)新規参入者の参入状況		参入経営体数
		取得農地面積

農業委員会の点検結果	参入経営体数は増えたが公表の同意まで行えなかった。
------------	---------------------------

※ 参入経営体数は、農地を取得して新たに農業に参入した経営体数を記入

2 最適化活動の活動目標

(1) 推進委員等が最適化活動を行う日数目標

1人当たりの活動日数	4 日/月	最適化活動を行う農業委員の人数	
		農地利用最適化推進委員の人数	

(2) 活動強化月間の設定

①目標

活動強化月間の設定回数	3 回
-------------	-----

取組時期	取組項目	強化月間の内容
------	------	---------

10月～11月	②遊休農地の解消	・利用意向調査月間 利用状況調査の結果を基に、対象者に利用意向調査表を配布
11月～12月	②遊休農地の解消	・利用意向調査回収月間 配布した利用意向調査表を回収し利用意向の集計を行う。
2月～3月	①農地の集積	・情報共有月間 意向調査の結果を各地区ごとにまとめ、各地区の農業委員、農地の情報を共有しながら集積・配分につなげる。

※1 取組項目欄は、①農地の集積、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進のいずれかを記入

※2 強化月間の内容欄は、活動強化月間の具体的な取組の内容を記入

②実績

活動強化月間の設定回数	1 回
-------------	-----

取組時期	取組項目	強化月間の結果
1月	②遊休農地の解消	・利用意向調査月間 利用状況調査の結果を基に、対象農地388筆209名の農地所有を送付した。
2月	②遊休農地の解消	・利用意向調査月間 利用意向調査の結果89筆、80名の農地所有者から回答を得た。

※ 強化月間の結果欄は、強化月間中に行った具体的な取組の内容とその結果生じた効果等の内容を記入

(3) 新規参入相談会への参加

①目標

新規参入相談会への参加回数	1 回
---------------	-----

開催時期	未定	相談会名	
参加者数	未定	開催場所	
相談会の内容	未定		
開催時期		相談会名	
参加者数		開催場所	
相談会の内容			

※1 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加する相談会の数を記入
(参加者数によらず、1名以上が参加する新規参入相談会ごとに1回とする)

※2 複数の新規参入相談会に参加する場合は、適宜、開催時期以下の欄を追加する

②実績

新規参入相談会への参加回数	0 回
---------------	-----

開催時期	無し	相談会名	
参加者数	無し	開催場所	
相談会の内容	無し		
開催時期		相談会名	
参加者数		開催場所	
相談会の内容			

※1 新規参入相談会への参加回数欄は、推進委員等が1名以上参加した相談会の数を記入
(参加者数によらず、1名以上が参加した新規参入相談会ごとに1回とする)

※2 複数の新規参入相談会に参加した場合は、適宜、開催時期以下の欄を追加する(評価点欄は追加しない)

目標の達成状況の評語

目標に対して期待通りの結果が得られた。

※ 別表に基づいて成果目標及び活動目標の各目標の達成状況に対する評語を記入

【推進委員等の点検・評価結果】

評語	推進委員等の人数
目標に対し期待を大幅に上回る結果が得られた	0
目標に対し期待を上回る結果が得られた	2
目標に対して期待どおりの結果が得られた	10
目標に対して期待を(やや)下回る結果となった	0

※ 別表に基づいて成果目標及び活動目標の各目標の達成状況に対する評語ごとの該当する推進委員等の人数

別紙様式5

状況の公表

沖縄県

大宜味村農業委員会

30 日

実数	担当区域数
7	4

	経営体数(経営体)
	7
者	8
	10
	3
	0
	0
	0

立:ha

255

集積率(B)／(A)
22.7 %
農地が多く集積が進んで

30 %
255 ha
23.1 %

における農地集積率を

255 ha
21.5 %

--

区分の遊休農地面積
49.0 ha
、農地が多い。そのため所

i積を記入

していく。

ha
ha

iの解消が見られた。

13年度新規参入者	
13	経営体

6.3	ha
新規参入者が入ってきや	

変	平均	
ha	29	ha

強化促進法
 の事業に供

--

10	経営体
7.0	ha

--

5	人
7	人

--

します。
業推進委員と農家と農地

者に対し利用意向調査表
いた。

未定
未定

無し
無し

を記入